

## 取締役および執行役員



(2020年9月30日現在)

地位	氏名
代表取締役社長	古川 俊太郎
代表取締役 フェロー	宮本 茂
取締役 専務執行役員	高橋 伸也
取締役 上席執行役員	塩田 興
取締役 上席執行役員	柴田 聡
取締役(常勤監査等委員)	野口 直樹
社外取締役(監査等委員)	梅山 克啓
社外取締役(監査等委員)	山崎 正雄
社外取締役(監査等委員)	新川 麻
上席執行役員	大和 聡
上席執行役員	進士 仁一
上席執行役員	小泉 歓晃
執行役員	手塚 卓志
執行役員	村上 元
執行役員	別府 裕介
執行役員	山岸 健太郎
執行役員	Doug Bowser
執行役員	Stephan Bole

## 会社の概要



(2020年9月30日現在)

商号 任天堂株式会社 (英語名 Nintendo Co., Ltd.)  
本社 京都市南区上鳥羽鉾立町11番地1  
TEL 075-662-9600(代表)  
設立 1947年11月20日  
資本金 10,065,400,000円  
主な子会社 任天堂販売株式会社  
Nintendo of America Inc.(アメリカ)  
Nintendo of Europe GmbH(ドイツ)  
従業員数 6,413名(連結)

## 株主メモ



■住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について  
お取引の証券会社にお申し出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

### ■未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

### 株主名簿管理人

三井住友信託銀行株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

### 同事務取扱場所

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
大阪市中央区北浜四丁目5番33号

### 株主名簿管理人・特別口座管理機関へのお問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

Tel 0120-782-031(フリーダイヤル)

※ 受付時間 平日9:00~17:00

Nintendo®



## 第81期 中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで

任天堂株式会社



## 株主の皆様へ

代表取締役社長 古川 俊太郎

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当社グループの第81期中間期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)の業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。

### 事業の経過およびその成果

当中間期(第2四半期連結累計期間)の状況は、Nintendo Switchでは、7月に発売した『ペーパーマリオ オリガミキング』が282万本、9月に「スーパーマリオブラザーズ35周年」のキャンペーンタイトルの1つとして発売した『スーパーマリオ 3Dコレクション』が521万本の販売を記録し、好調な滑り出しを見せています。また、前期までに発売したタイトルも、勢いを落とすことなく良好な販売状況が続いており、なかでも

『あつまれ どうぶつの森』は1,427万本(累計販売本数2,604万本)と販売を伸ばし、ソフトウェア全体の販売拡大に加え、ハードウェアの牽引にも大きく貢献しました。加えてソフトメーカー様のタイトルも同様に販売を伸ばし、当期のミリオンセラータイトルはソフトメーカー様のタイトルも含めて20タイトルとなりました。これらの結果、ハードウェア、ソフトウェアともに前年同期を上回り、ハードウェアの販売台数は1,253万台(前年同期比80.9%増)、ソフトウェアの販売本数は1億25万本(前年同期比71.4%増)となりました。

ゲーム専用機におけるデジタルビジネスでは、Nintendo Switchのパッケージ併売ダウンロードソフトの売上が伸びたことに加え、ダウンロード専用ソフトや追加コンテンツ、Nintendo Switch Onlineによる売上也順調に推移し、デジタル売上高は1,715億円(前年同期比139.4%増)となりました。

モバイルビジネスでは、前期までに配信済みのアプリを多くのお客様に継続して楽しんでいただいております。モバイル・IP関連収入等の売上高は267億円(前年同期比33.9%増)となりました。

これらの状況により、売上高は7,695億円(うち、海外売上高5,964億円、海外売上高比率77.5%)、営業利益は2,914億円となりました。また、主に営業利益が大幅に増加した影響で経常利益は2,974億円、親会社株主に帰属する中間純利益は2,131億円となりました。



### 今後の見通し

当社グループは、だれでも直感的に楽しめる「任天堂独自の遊び」を可能にするハード・ソフト一体型の娯楽の提供をビジネスの中核として考えています。これを持続的に成長させるため、任天堂IPを幅広い分野に展開し、より多くのお客様がゲームに興味を持つきっかけを作るとともに、ニンテンドーアカウントを通じて、お客様一人一人と長期的な関係を築くことに取り組んでいます。

Nintendo Switchでは、『ピクミン3 デラックス』や『マリオカート ライブ ホームサーキット』を10月に発売し、2月には「スーパーマリオブラザーズ35周年」のキャンペーンタイトルとして『スーパーマリオ 3Dワールド + フューリーワールド』の発売を予定しています。また、追加コンテンツ

『ポケットモンスター ソード・シールド エクスパンションパス』の第2弾となる「冠の雪原」を10月に配信したほか、ソフトメーカー様からもバラエティに富んだ魅力あるタイトルの発売が数多く予定されており、新規タイトルに加え、発売済みの人気タイトルの販売を強化することで、プラットフォームの活性化に努めます。

モバイルビジネスでは、これまでに配信したアプリをより多くのお客様に継続して楽しんでいただけるよう運営に注力していきます。

このほか、「スーパーマリオブラザーズ35周年」では、1980年に登場した携帯ゲーム機シリーズ『ゲーム&ウオッチ』が『スーパーマリオブラザーズ』とのコラボレーションで

復活を果たした『ゲーム&ウオッチ スーパーマリオブラザーズ』を11月に発売するなど、スーパーマリオに関連する様々なキャンペーンやコラボレーションを実施していきます。

今後も、「娯楽は他と違うからこそ価値がある」という「独創」の精神を大切に、時代に合わせて自らを柔軟に変化させながら、当社の強みを生かして、他とは違うユニークな娯楽を提案することで、世界中の多くのお客様を笑顔にすることを目指します。

これらの取り組みのもと、引き続き社業の発展に邁進する所存でございますので、株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



## 株式の状況



(2020年9月30日現在)

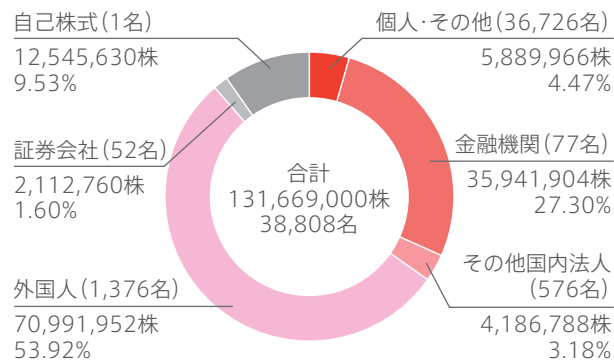
発行可能株式総数 400,000,000株  
発行済株式の総数 131,669,000株  
株主数 38,808名

大株主

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行(信託口)	86,275	7.24
㈱日本カストディ銀行(信託口)	60,604	5.09
㈱京都銀行	48,802	4.10
野村信託銀行(株) (退職給付信託三菱UFJ銀行口)	42,109	3.53
ジェービー モルガン チェース バンク 385632	33,568	2.82
㈱日本カストディ銀行(信託口5)	25,573	2.15
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	23,593	1.98
ステートストリートバンクアンド トラストカンパニー 505010	22,016	1.85
ステートストリートバンクアンド トラストカンパニー 505001	17,776	1.49
㈱ディー・エヌ・エー	17,594	1.48

(注)1.当社は自己株式125,456百株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。  
2.持株比率は当社の自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式数比率



## 財務情報



### 連結貸借対照表(要旨)

[単位：百万円]

科目	当中間期末 (2020.9.30現在)	前期末 (2020.3.31現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	1,768,470	1,501,583
固定資産	443,109	432,504
有形固定資産	83,252	82,866
無形固定資産	14,403	15,017
投資その他の資産	345,454	334,619
<b>資産合計</b>	<b>2,211,580</b>	<b>1,934,087</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	497,967	355,683
固定負債	43,740	37,503
<b>負債合計</b>	<b>541,707</b>	<b>393,186</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	1,690,857	1,575,428
資本金	10,065	10,065
資本剰余金	15,041	15,041
利益剰余金	1,822,562	1,707,119
自己株式	△ 156,812	△ 156,798
その他の包括利益累計額	△ 21,216	△ 34,741
その他有価証券評価差額金	27,556	10,637
為替換算調整勘定	△ 48,772	△ 45,378
非支配株主持分	231	213
<b>純資産合計</b>	<b>1,669,872</b>	<b>1,540,900</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,211,580</b>	<b>1,934,087</b>

### 連結損益計算書(要旨)

[単位：百万円]

科目	当中間期 (2020.4.1から 2020.9.30まで)	前中間期 (2019.4.1から 2019.9.30まで)
売上高	769,524	443,967
売上原価	335,455	230,864
<b>売上総利益</b>	<b>434,068</b>	<b>213,103</b>
販売費及び一般管理費	142,644	118,880
<b>営業利益</b>	<b>291,424</b>	<b>94,222</b>
営業外収益	10,293	11,960
営業外費用	4,221	21,009
<b>経常利益</b>	<b>297,496</b>	<b>85,173</b>
特別利益	2,556	139
特別損失	87	81
<b>税金等調整前中間純利益</b>	<b>299,965</b>	<b>85,231</b>
法人税等	86,809	23,225
非支配株主に帰属する中間純利益又は 中間純損失(△)	31	△ 12
<b>親会社株主に帰属する中間純利益</b>	<b>213,123</b>	<b>62,018</b>

### 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

[単位：百万円]

区分	当中間期 (2020.4.1から 2020.9.30まで)	前中間期 (2019.4.1から 2019.9.30まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	244,098	3,910
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 33,436	△ 13,020
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 98,017	△ 78,460
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,078	△ 15,086
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	113,723	△ 102,657
現金及び現金同等物の期首残高	621,402	585,378
現金及び現金同等物の中間期末残高	735,125	482,720